

特定非営利活動法人安房文化遺産フォーラム
令和 5 (2023) 年度 事業報告書
令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日

1. おもな活動概要と成果

戦争遺跡や様々な歴史文化遺産、豊かな自然環境などを「館山まるごと博物館」と位置づけ、調査・保全・活用を通じて「平和の文化」を学び、育む教育支援やエコミュージアムまちづくりを推進した。

ガイド事業においては、新型コロナウイルスの5類以降に伴い回復の兆しをみるも、8月の赤山地下壕内壁崩落事故により休壕となり、平和学習などのスタディツアーは大房岬要塞群のガイドで対応したが、実績としては減少した。ガイド養成講座をはじめ、会員が持ち回りで講師となる「知恵袋講座」などを開催し、学習と会員の親睦交流を図った。

書籍事業は、地域を紹介するガイドブックやパンフレット、各種調査報告書等を編集・発行し、市内の書店やオンラインショップを通じて広く頒布した。テキスト「館山まるごと博物館」はスタディツアーガイドの座学用教材として使用している。

千葉県教委・安房高校の委託により、旧安房南高校木造校舎（県指定文化財）の一般公開及び通年の巡視等の事業を実施した。「安房高等女学校木造校舎を愛する会」の事務局を担い、見学会の協力および草刈り・掃除等の環境保全をおこなった。

渡米アワビ漁師移民史に関して、春に移民の三世四世らが来日して交流、夏には池田恵美子共同代表らが渡米し、CA 州モントレイ日系人協会にて調査報告の講演をおこなうとともに、米国歴史学者との情報交換および関係者との交流親睦を図った。

国際協力においては、ウガンダ意識向上協会（CUFI）代表のステュアート・センパラ氏の来日を迎え、支援交流 30 年のあゆみ展と記念式典・講演をおこない、関係者との交流親睦を図った。高校生や多様な市民団体と連携を図りながら、フェアトレードのウガンダコーヒー流通、チャリティの安房・平和のための美術展、アフリカ布製品等の販売を展開した。さらに、少女の「生理の貧困」に伴う課題解決のために、NPO 法人 Global Bridge Network（GBN）が現地ウガンダで推進する「布ナプキン制作指導プロジェクト」に参画をはじめた。

第 29 回安房地域母親大会の主催構成団体として、映画『夢みる小学校』上映と西郷孝彦氏の講演会を開催した。歴史教育者協議会、戦争遺跡保存ネットワーク等との連携により地域史の調査研究を深め、それぞれの全国大会にて「館山まるごと博物館」のエコミュージアム活動事例を報告した。

会員向け会報の発行とともに、公式サイトや YouTube・各種 SNS 等を通じて広く情報発信した。歴史教育者協議会、戦争遺跡保存ネットワークなど多岐にわたる連携を図った。

2. 事業の実施について

(1) 文化財や戦争遺跡を活用したガイド事業

2023	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	78	457	208	107	28	37	89	172	89	2	33	0	1,300
団体	4	9	5	2	4	3	4	5	3	1	4	0	44

① スタディツアーガイド 10名以上を対象に、座学・テキスト付（有償・要予約）

② ガイド人材養成講座

9/3 特攻機「桜花」下滝田基地 9名

10/8 大房岬要塞群 14名

③ 講演・研究集会発表

7/30 地理教育研究会

「館山まるごと博物館～逆さ地図から見たエコミュージアム～」

8/10 歴史教育者協議会兵庫大会：平和分科会（オンライン発表）：池田恵美子

「館山の戦争遺跡と『平和の文化』を学ぶエコミュージアム」

9/16 戦争遺跡保存全国シンポジウム横須賀おっぱま大会：分科会発表：池田恵美子

「館山まるごと博物館から東京湾エコミュージアムへ」

④ 知恵袋講座

- 〈76〉 6/20 映画&学習会「沖縄戦を学び、本土決戦を考 10/8 える」
- 〈77〉 7/18 NPO 活動報告交流会
- 〈78〉 8/15 渡邊むつみ「沖縄、再び戦場へ」
- 〈79〉 11/4 池田恵美子「国際交流報告会～アワビ日米&ウガンダ自然」
- 〈80〉 1/13 五十嵐逸美「『かにた婦人の村』の成り立ちから今、未来へ」

(2) 書籍等の発行事業

- ・あわがいどシリーズ「戦争遺跡」「房総里見氏」等
- ・テキスト冊子、オンラインパンフレット（日英韓）「館山まるごと博物館」等
- ・調査報告「ヘリテージまちづくりのあゆみ」「戦後 70 年証言調査報告書」「寺崎武男生誕 140 年」等
- ・「タカラガイ図鑑」「おらがごっつお」、イラストマップ、絵はがき「館山まるごと博物館」等
- ・年金者組合安房支部文集「なの花」編集（委託）

(3) その他の非営利事業 「館山まるごと博物館」まちづくり活動

① 旧安房南高校 木造校舎（県指定文化財）の保存活用

- ・安房高等女学校木造校舎を愛する会：事務局付託、運営
- ・一般公開：見学会 <県委託事業：NPO/協力：愛する会>
11/19（日）来場者 760 名、スタッフ 34 名
- ・掃除・巡視（月 1～2 回）<県委託事業：NPO/協力：愛する会>
- ・草刈り（6～11 月・自主事業：愛する会）
- ・資料整理、調査研究
論文「新資料からみる戦時下の安房高等女学校」（愛沢伸雄）

② 渡米アワビ漁師移民の調査研究と日米交流

- ・調査研究
- ・渡米交流：モントレイ日系人協会にて講演（池田恵美子）8/25～31

③ ウガンダ支援交流（支援先：CUFI ウガンダ意識向上協会）

- ・スチュアート・センパラ氏来日交流：講演・展示会 9/18～22
- ・ウガンダコーヒー流通（通年）
- ・安房西高校 JRC 部、安房平和のための美術展と協働
- ・少女の「生理の貧困」に伴う課題解決（布ナプキン制作指導・ジェンダー教育等）
NPO 法人 Global Bridge Network（GBN）と協働

④ 第 29 回安房地域母親大会（実行委員会・構成団体）

12/17 映画「夢みる小学校」上映&講演 講師：西郷孝彦氏 入場者 150 名

⑤ 市民活動団体との協働

- ・年金者組合安房支部
- ・婦人保護長期入所施設「かにた婦人の村」（バザー・草刈・建替基金クラウドファンディング等）
- ・安房地域母親大会実行委員会（新婦人の会館山などと協働）
- ・千葉県歴史教育者協議会
- ・戦争遺跡保存全国ネットワーク

⑥ 情報発信

- ・NPO フォーラムだより（会員向け会報）No.99～104
- ・公式ホームページ、YouTube、Facebook、Twitter
- ・エコレポ「館山まるごと博物館」オンライン連載